

毎日毎日暑くて 外は紫外線が降っています。 紫外線を浴びすぎると...

シミ

紫外線を浴びるとメラノサイトが反応してメラニン色素が作られシミの原因になります。

肌荒れ

紫外線はお肌から水分を蒸発させ、カサつかせます。その結果、お肌のバリア機能が低下して肌荒れ・カブレを起こしやすくなります。そして紫外線の侵入を防ごうと角質が肥厚して、くすんだお肌に。

シワ

紫外線が真皮にまで達すると、お肌のハリを保っているコラーゲンとエラスチンにダメージを与えて、お肌は弾力を失い、シワができてしまいます。

ニキビ

日差しを浴びた皮脂は酸化して、これが毛穴をふさぐとニキビのもとになる「comedo」ができていきます。

お昼の12時前後は紫外線が最も強い時間帯。外出は要注意！



健康なお肌

滑らかで光沢がありキメが整っています。



不健康なお肌

色素沈着が見られ、キメが荒くなっています。

同じ時間を一緒に過ごしていてもお肌のやけ方には違いがでますね。元々日本人は白いお肌に憧れを持っている人が多いですが、白いお肌は紫外線吸収剤の役割を果たすメラニン量が少なく、日にあたると炎症を起こしやすいのが特徴です。そのため、シワやシミもできやすく、光老化しやすい傾向にあります。ですから、色白の人ほど、若いうちから、積極的にUVケアを行うことが重要になってきます。

お肌が黒くなりやすい人は、このメラノサイトの反応が敏感な人といえます。「紫外線を浴びた」と感知すると素早くたくさんのメラニンを合成するので、すぐにお肌が黒くなりますが、光老化は出にくいのですがやはり後々のことを考えるとUVケアはしておいたほうが良いでしょう。
上記の説明の通り紫外線を完全に予防することはとても無理な話ですね。

一般的によく聞く話

- 外出時に日やけ止め、化粧下地、リキッドファンデーション、パウダーファンデーションとたくさんの重ね塗り。
- お化粧してから3時間～4時間に一度塗り直す。
- PA2++++などの表示がされている日やけ止めも500円玉ぐらいの量を手に取り塗らないとそれだけの効果がない。
- UVAは一年中曇りの日でも窓ガラスからも侵入している。
- 10:00～15:00の外出は避ける。

等々きがないですね。これってホントなの?間違いなくいえるのはその日のダメージをその日の内に手当てしてあげることです。

【フルーツ酵母配合のスキンケア】の浸透力を信じましょう

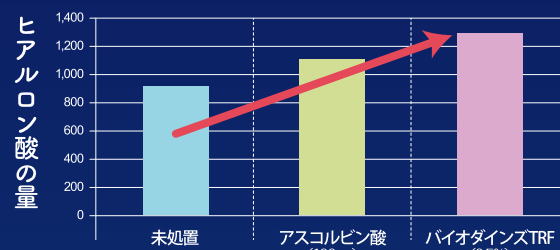
もう一度ビザビシシリーズの特徴を再認識してみましょう。ビザビシシリーズの商品には

- **フルーツ酵母発酵液** 優れた浸透力と細胞を元気にする力
- **バイオダイナズTRF** 腺維芽細胞の酸素消費量を高める
プロコラーゲン・ヒアルロン酸の合成をUPLします。
- **マルチーエックスバッサム** 強力な抗炎症効果、免疫調節作用

美肌で夏の終わりを迎えられるのは最高だと思いませんか?

つまり紫外線を浴びたお肌のダメージをその日の内に手当てすることのできるスキンケアがここにあるということです。臨床試験を見るとご理解いただけると思います。美肌で夏の終わりを迎えられるのは最高だと思いませんか?

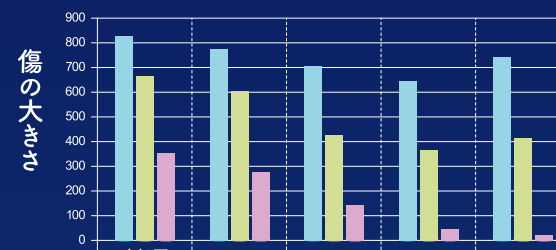
バイオダイナズTRFの特徴



ヒアルロン酸合成促進

「未処置」、「アスコルビン酸ナトリウム100μg」と比較して明らかに、多くのヒアルロン酸を合成していることがわかりました。「未処置」に比べて約50%アップ、「アスコルビン酸ナトリウム100μg」に比べ約20%アップのヒアルロン酸を合成しています。

時間の経過による「傷の大きさ」の変化



創傷治癒促進 (腺維芽細胞に傷をつけて、その傷の治癒の促進)

バイオダイナズTRFの濃度が濃くなるほど、高い創傷治癒の効果があることがわかりました。

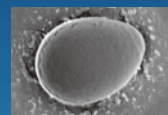
※バイオダイナズTRFの配合率は、ナーシンググローション0.5%+ジェントルサポートエッセンス1.5%+アブルーヴァルクリーム1.5%の重ね塗りで合計3.5%となります。臨床試験では2%でかなりの効果が出ていますが、オードビーは3つの重ね塗りです。それを越えた3.5%の配合率になっております。

以上の特徴は臨床試験で証明されております。

なぜこのような臨床結果が生まれたのか?一言でいうなら「ヒートショックプロテイン」効果です。別名「ストレス防御タンパク質」といわれて、傷ついた細胞を修復するタンパク質のことです。

「ヒートショックプロテイン」とは

元々は米国で医薬品原材料として使用されていました。その後、生きた細胞は、損傷を受けた時、その傷を修復するために、様々な保護物質を生産する基本原理がバイオダイナズTRFの製造に応用され、化粧品分野に使用されるようになりました。



製造方法を簡単に説明いたします。

酵母(サッカロミセス菌)に熱と紫外線ストレスを与えて得た「ヒートショックプロテイン」を化粧品原材料として製造しました。

オードビー・ジャポンの進化はこれからも続いています... 素肌美のために

オードビー・ジャポンが去年発売いたしましたサプリメント【体内職人】

健康寿命を伸ばし健やかな 人生を送るために...毛細血管のケア

先月7月13日NHK総合テレビ「ガッテン」で注目の毛細血管の特集が放送されました。

まずは毛細血管のまめ知識

一人一人の体全体99%が毛細血管です、長さは10万kmもあるとは驚きですね。頭・肺・胃など臓器も毛細血管が張り巡っていて、太さはなんと0.005mmの細さです。毛細血管は酸素が足りない場所を見つけては自ら伸びる働きをします。毛細血管は酸素と栄養を体の隅々まで送ってくれますが加齢とともに毛細血管がゴースト状態となり血管自体がなくなっていきます。60代～70代でおよそ4割も減っていきます。原因としては加齢や紫外線、活性酸素の影響で外側の壁細胞が剥がれ出すと内皮細胞間に隙間ができてしまい、栄養分や水分老廃物などがモレ出てしまいます。その結果臓器に異常が現れ病気を引き起こすことになります。毛細血管が減ってしまうと、肌はもちろん、肺や肝臓などのあらゆる臓器そして脳にまで影響して、シミ・シワ、臓器病や認知症などの引き金となります。

血管新生の力

しかし毛細血管は をもっているので再生することが可能なのです。再生とは心臓から血流をよくして細胞の流れをよくすることです。

そこで弊社の体内職人に配合されている【ヒハツ、Tie2】が今注目されています。

今回ガッテンでは「シナモン」も有効的と紹介がありましたが「ヒハツ」の紹介も何度か放映されています。ヒハツ、Tie2を活性化されるアンジオポエチン-1と同じ働きをする成分を摂ることで、壁細胞と内皮細胞をしっかりとくっつけて血管のモレを防ぎます。

若さと健康のカギは毛細血管 いちばん怖いのは毛細血管の老化並びにゴースト化

ビザビボンジュール
「ご愛用者感謝企画」
2016年6月号掲載
プレゼント当選者発表

先月当選者
T-fal 電気フライヤー
3名様

有蘭 まさ子様 鹿児島県
植野 真弓様 兵庫県
宮澤 幸子様 群馬県

7月度のご購入合計 2万円 (税別) 以上の方限定

下記のアンケートにお答えいただき、切手を貼ってお送り下さい。

2016年 8月号 アンケート

①何か夏バテ対策をしていますか? どんなことでも良いのでよかったですら教えてください。

②夏の暑さに負けない元気がでるオリジナル料理はありますか?

③夏におすすめの食べものがあつたら教えてください。

ご意見・ご感想など